

## 1. 報告要旨

2019年度の取り組みは、前半は、国の安定ヨウ素剤の指針改悪に反対する取り組み等、後半は、9月末に明らかになった関西電力の原発マネー不正還流事件抗議の活動が中心になりました。

- 原子力規制委員会・規制庁は、2019年7月に、安定ヨウ素剤の指針を改悪し、配布対象を「40歳以上は服用の必要なし」との案を示しました。これに対して、各地の市民団体と協力して規制庁交渉やパブコメで問題点を訴え、最終的に「40歳以上は服用の必要性は低い」に修正されました<sup>[1]</sup>。部分的ですが、改悪に一定の歯止めをかけました。同時に、福井・関西の避難元自治体申入れでは、「これまで通り40歳以上にも配布する」との回答を得ています。
- 避難計画で定められている車両スクリーニングについては、流水除染なしでは住民の安全は守られず、避難先にも汚染を拡大することになります。避難先兵庫の自治体の不安を避難元福井の自治体に伝え、改善に向けて検討していくことになりました。日ごろは避難元と避難先の情報交換はほとんどなく、私たちの活動がその契機ともなりました。
- 関電の金品受領事件が発覚してすぐに、事件の徹底究明と原発からの撤退を求める緊急署名や集会を開催し、関電・経産省・規制庁への署名提出等に集中して取り組みました<sup>[2]</sup>。同時に、避難元自治体や関電の最大の株主である大阪市への申入れも行ってきました。関電告発の運動にも協力して取り組んでいます。「ワイロよりハイロ」が合言葉になり、手書きの障子大ののぼり旗は、各地集会、私たちの自治体申入れ（京都府・滋賀県・福井県・東京）でも活躍していました。
- 金品受領事件発覚の直後に、高浜原発で蒸気発生器細管の減肉損傷が明らかになり（高浜4号で2019年10月、高浜3号で2020年2月）、原発の停止と原因究明を求め、カラーチラシを作成し広く市民に宣伝すると同時に、自治体に申入れを行ってきました。滋賀県は「原発を全て停止すべき」と関電に伝え、京都府も「原因を徹底究明すべき」と厳しい姿勢を表明しました。高浜3号では「異物」は特定されていません。関電は、2020年4月上旬に原子炉起動を予定していましたが、再稼働の目途はたっていません。今後も厳しく監視し、再稼働反対の声を強めていきます。
- なお、4月に入って分かったことですが、関電は高浜3号の範囲を広げた異物調査に時間がかかるとして、定期検査を8月まで延長すると、4月17日にNHK等が報道しました。また8月上旬からテロ対策等施設の工事完了が間に合わないため運転停止となります。そのため、12月末まで続けて運転停止に追い込まれました。私たちの申入れを通じて、滋賀県や京都府等が厳しい姿勢を関電に示したことも影響していると考えられます。
- 再稼働反対では、基準地震動の過小評価問題、蒸気発生器細管の減肉損傷問題、関電の火山灰層厚の過小評価の問題についてカラーチラシ・カラーリーフを作成し、今後の活動に役立てていきます<sup>[3]</sup>。
- 6月には、各地の市民団体と協力して使用済燃料の問題で政府交渉をもちました。中間貯蔵や乾式貯蔵後の使用済燃料の行き先は決まっていないこと、さらに「使用済MOXが使用済ウランと同等の発熱量になるには300年以上かかる」という国の発言を広く宣伝して行きました。
- 2019年12月には、和歌山県白浜町議会で「核ゴミ拒否条例」が制定され、白浜町での「中間貯蔵施設」に歯止めがかかりました。私たちも2018年以来、地元の運動に協力してきました。今後も続く関電の使用済燃料の「中間貯蔵施設」、原発サイト内での乾式貯蔵施設反対の活動を強めていきます。
- 規制委員会は、関電原発の火山灰層厚10cmは過小で基準不適合と認めながら、原発の運転停止は求めず運転を容認し続けてきました。停止しなくてもよい理由として「大山火山は活火山ではない」としています。しかし、私たちが参加した3月の意見聴取会で、この理由は規制委員会が独断で決めたことであり、国の基準・ガイドにも書かれておらず、専門家にも相談せず、特別な会合も開いていないと規制庁が認めました。今後、老朽原発の再稼働反対等でも、この問題を広めていきます。

[1] [安定ヨウ素剤指針改悪の問題点とパブコメ呼びかけ](#)

[2] [10月14日集会決議](#)

[3] [カラーチラシ・カラーリーフ紹介](#)

## 2. 成果物

1. 関西・首都圏 8 団体抗議声明「[原発サイトの火山灰層厚が既許可 10cm の約 2 倍になることを確認しながら、具体的規制を先送りにした規制委員会 直ちに大飯・高浜原発の運転を止めて、審査をやり直せ!](#)」(2019/4/17)
2. 安定ヨウ素剤の配布・スクリーニングの問題に関する政府交渉 (2019/5/28) 【報告】  
共同通信「[ヨウ素剤配布『40 歳未満』撤回 規制委改正案で市民団体が訴え](#)」(2019/5/28)
3. 8 団体共同声明「[規制委員会は、直ちに原発の運転停止を命じて、火山灰の再審査を行うべき](#)」(2019/5/29)  
毎日新聞京都版「[大山火山灰『直ちに停止を』 左京などの 8 団体が声明](#)」(2019/5/31)
4. 原発の使用済燃料問題についての政府交渉 (2019/6/21)  
佐賀新聞「[反原発 9 団体、国と意見交換 原子力政策、具体的回答なく](#)」(2019/6/22)
5. おおい町申入れ (2019/7/25) 【質問・要望書】【報告】  
福井新聞「[ヨウ素剤事前配布や乾式貯蔵拒否を要望 反原発団体、おおい町に](#)」(2019/7/26)  
朝日新聞福井版「[反原発団体がおおい町に申し入れ](#)」(2019/7/26)
6. 飛田晋秀さん講演会の実施 (2019/7/27) 【チラシ】【報告】
7. 宝塚市申入れ (2019/8/22) 【質問・要望書】【報告】
8. おおい町・高浜町申入れ (2019/8/23)  
【報告】[おおい町・高浜町（プルサーマルと乾式貯蔵）](#)【報告】[高浜町（ヨウ素剤・避難計画）](#)
9. 福井県主催の防災訓練の視察・監視 (2019/8/31) 【報告】
10. 京都市申入れ (2019/9/10) 【質問・要望書】【報告】
11. 南丹市申入れ (2019/9/11) 【質問・要望書】【報告】  
京都新聞丹後版「[原発事故避難計画 市民団体が要望書 南丹市に](#)」(2019/9/12)
12. 和歌山県住民団体の白浜町申入れに同行 (2019/9/17)  
紀伊民報「[核施設拒否の条例要望 白浜町の住民団体](#)」(2019/9/18)
13. 福井・関西 11 団体抗議声明「[黒い原発マネーにまみれた関西電力 関電は原発の運転を即刻停止し、原子力から撤退せよ](#)」(2019/9/27)  
朝日新聞「[怒る関電株主『傲慢な体質出た』 金品受領に市民ら抗議](#)」(2019/9/28)
14. [関電の原発マネー徹底究明と原子力からの撤退を求める緊急署名](#) (2019/10/2)  
毎日新聞京都版「[徹底究明求め緊急署名 市民グループネットで 15 日まで](#)」
15. 緊急集会「[関電の原発マネー徹底究明と原子力からの撤退を求める!](#)」(2019/10/14)  
【チラシ】【報告】【集会決議】  
福井新聞「[関電金品受領解明を 大阪 脱原発市民団体が集会](#)」(2019/10/16)  
共同通信「[関電金品受領問題で集会 『原発マネーの還流だ』](#)」(2019/10/14)
16. 関西電力に緊急署名 4,795 筆を提出 (2019/10/17) 【報告】  
朝日新聞「[関電に『原発マネー徹底究明を』 市民団体が署名提出](#)」(2019/10/17)
17. 規制庁と経産省に署名提出 (2019/10/18) 【報告】
18. 「[関電の原発マネー不正還流を告発する会](#)」結成に参加 (2019/10/24)  
福井新聞「[関電役員を 12 月告発 金品受領問題で大阪地検に](#)」(2019/10/25)
19. 滋賀県申入れ「[関電の原発マネー還流事件に関する質問と要望](#)」(2019/11/6) 【要望書】【報告】  
京都新聞「[4 市民団体が県に原発停止の要望書 関電金品受領問題を批判](#)」(2019/11/7)
20. 大阪市申入れ「[関電の原発マネー還流事件に関する質問と要望](#)」(2019/11/12) 【質問・要望書】  
共同通信「[関電金品受領で徹底究明を要望 『還流』疑惑、反原発団体](#)」(2019/11/12)

21. 高浜 4 号蒸気発生器細管損傷問題の <a href="#">カラーチラシ</a> 作成 (2019/11/21)
22. 福知山市申入れ「 <a href="#">関電の原発マネー還流事件に関する質問・要望書</a> 」(2019/11/26) 【 <a href="#">要望書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 京都新聞「 <a href="#">関電金品受領 徹底究明を 市民団体、福知山市長に要望</a> 」(2019/11/27)
23. 原子力規制委員会に「 <a href="#">高浜 4 号 SG 細管損傷について『異物』の特定と徹底した原因調査を求める要請書</a> 」送付 (2019/12/4)
24. 京都府申入れ (2019/12/10) 【 <a href="#">質問・要望書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 京都新聞「 <a href="#">関電金品受領『徹底追及を』市民団体 国などへ働きかけ、府に要望</a> 」(2019/12/11)
25. 全国 3,272 名の告発団に加わり大阪地検に関電不正を告発 (2019/12/13) 共同通信「 <a href="#">関電金品受領 12 人の告発状提出 背任や収賄 4 容疑、大阪地検に</a> 」(2019/12/13) 朝日新聞「 <a href="#">関電役員ら 12 人を刑事告発 市民団体、金品受領問題で</a> 」(2019/12/13) 毎日新聞「 <a href="#">関電金品受領で八木前会長ら 12 人を告発 市民 3272 人賛同、大阪地検特捜部に提出</a> 」 (2019/12/13) 福井新聞「 <a href="#">関電役員ら 12 人を告発 金品受領問題 市民ら 3272 人</a> 」(2019/12/14)
26. 白浜町への働きかけの成果として白浜町議会で核ゴミ拒否の条例が全会一致で可決 (2019/12/18) 紀伊民報「 <a href="#">核のごみ『拒否』条例可決 白浜町議会在全会一致</a> 」(2019/12/18)
27. 福井県申入れ (2019/12/19) 【 <a href="#">3 団体の要請書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 福井新聞「 <a href="#">高浜 4 号運転再開認めないように要請 反原発 3 団体が県に</a> 」(2019/12/20) 朝日新聞「 <a href="#">高浜 4 号機の細管損傷で県に要請</a> 」(2019/12/20) 中日新聞「 <a href="#">高浜 4 号細管傷 3 団体が県に要請書</a> 」(2019/12/20)
28. 大阪市申入れ (2020/1/16) 【 <a href="#">質問・要望書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 共同通信「 <a href="#">関電原発ストップを市民らが要望 筆頭株主の大阪市に</a> 」(2020/1/16)
29. 滋賀県申入れ (2020/1/22) 【 <a href="#">質問・要望書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】【 <a href="#">参考資料</a> 】 京都新聞滋賀版「 <a href="#">高浜 4 号再開『反対表明を』市民団体、県に要望書</a> 」(2020/1/23)
30. <a href="#">大飯 3・4 号仮処分不当決定への抗議行動</a> (2020/1/30)
31. 抗議声明「 <a href="#">高浜原発 4 号機の原子炉起動に断固抗議する 蒸気発生器細管の減肉原因である『異物』を特定せず、原因究明を放棄</a> 」(2020/1/30)
32. 吉田千亜さん講演会チラシ作成 (2020/2/18)
33. 抗議声明「 <a href="#">昨年の高浜 4 号に続き、高浜 3 号の蒸気発生器細管でも再度の損傷 調整運転中の高浜 4 号を直ちに停止せよ</a> 」(2020/2/19)
34. 滋賀県へ緊急要請書提出と申入れ (2020/2/21) 【 <a href="#">緊急要請書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 京都新聞「 <a href="#">高浜トラブルで県知事に要請書 脱原発市民団体</a> 」(2020/2/22)
35. 京都府申入れ (2020/2/27) 【 <a href="#">緊急要請書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】 京都新聞「 <a href="#">損傷発見の高浜原発 4 号機 運転中止 関電に要求を 市民団体、府に要請</a> 」 (2020/2/28)
36. 地震動の過小評価問題 <a href="#">チラシ</a> 作成 (2020/3/25)
37. 大津市申入れ (2020/3/26) 【 <a href="#">質問・要望書</a> 】【 <a href="#">報告</a> 】
38. 関電本店前抗議行動 (2020/3/26) 【 <a href="#">連名申入書</a> 】
39. チラシ「 <a href="#">高浜原発で 3 回も続く蒸気発生器細管の損傷問題</a> 」作成 (2020/3/27)
40. リーフレット「 <a href="#">関電原発の火山灰層厚過小評価の問題</a> 」作成 (2020/3/29)